

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成16年7月15日(2004.7.15)

【公開番号】特開2000-215756(P2000-215756A)

【公開日】平成12年8月4日(2000.8.4)

【出願番号】特願平11-17108

【国際特許分類第7版】

H 01 H 17/08

【F I】

H 01 H 17/08

A

【手続補正書】

【提出日】平成15年6月25日(2003.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項3】

駆動ハンドルとの間で引き紐を挟持すると共に、駆動ハンドルが復帰位置に戻るように駆動ハンドルに復帰力を与える復帰ばねを設けたことを特徴とする請求項1記載のスイッチ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項3の発明では、請求項1の発明において、駆動ハンドルとの間で引き紐を挟持すると共に、駆動ハンドルが復帰位置に戻るように駆動ハンドルに復帰力を与える復帰ばねを設けたことを特徴とし、引き紐は駆動ハンドルと復帰ばねとの間に挟持されているので、引き紐が外れるのを防止することができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

請求項3の発明は、請求項1の発明において、駆動ハンドルとの間で引き紐を挟持すると共に、駆動ハンドルが復帰位置に戻るように駆動ハンドルに復帰力を与える復帰ばねを設けたことを特徴とし、引き紐は駆動ハンドルと復帰ばねとの間に挟持されているので、引き紐が外れるのを防止できるという効果がある。